

意見聴取について

1 目的

児童生徒・教職員・市民に対して意見聴取を実施し、第4回～第6回の審議会での検討に活用する。

2 方法（案）

（1）児童生徒：①と②により実施

①ワークショップ

「市長と話そう！高砂市がこんなまちになったらいいな（こども若者ワークショップ）」で実施が可能な調整中（子育て支援課）

内容：検討中

時期：8月を予定

②ヒアリング調査

児童は各学校の児童会開催時等、生徒は全中学校の生徒会が集まるイキイキ生徒会の開催時に訪問しヒアリングを実施

内容：学習空間、自分の居場所、児童生徒間の交流、先生との交流、地域との交流についての現状と、これからの学校施設がどうあればよいか 等

時期：児童は6月後半～7月、生徒は8月を予定

（2）教職員：①と②により実施

①アンケート調査

各学校から7～8名（管理職、主幹教諭、教諭（10年以上）、教諭（5年以下）、特別支援学級の担任、栄養教諭、養護教諭、事務職員）を校長先生より指定していただき、指定を受けた教職員がアンケート調査に回答

内容：小中学校の適正規模の範囲、少人数教育、小中一貫教育の運営形態、多様な学びへの対応、給食、サポートルーム、特別支援学級、教職員の働く環境、他機能・他施設との複合化・共有化、その他

時期：6月前半

②ワークショップ

各学校の教頭先生で組織する教頭会の開催時に①で実施したアンケート調査結果を基に教職員の考え方（方向性）をまとめる

時期：6月25日（水）、7月23日（水）

（3）市民：ワークショップ

市内2か所（若しくは1か所で2回）で誰でも参加可能とするが、学校運営協議会、保護者、こども園の先生、若者（学生）、その他市民といった多様なものになるよう、地域に偏りがないように対象を検討中。

内容：これからの学校像について（検討中）

時期：検討中（9月後半頃）

3 その他

高砂市まちづくり出前講座の実施、意見や質問が提出できるフォームをホームページに公開